

① ネパールヒマラヤ

世界の屋根、神々の座

2011(23)年11~12月



NEPAL HIMALAYA

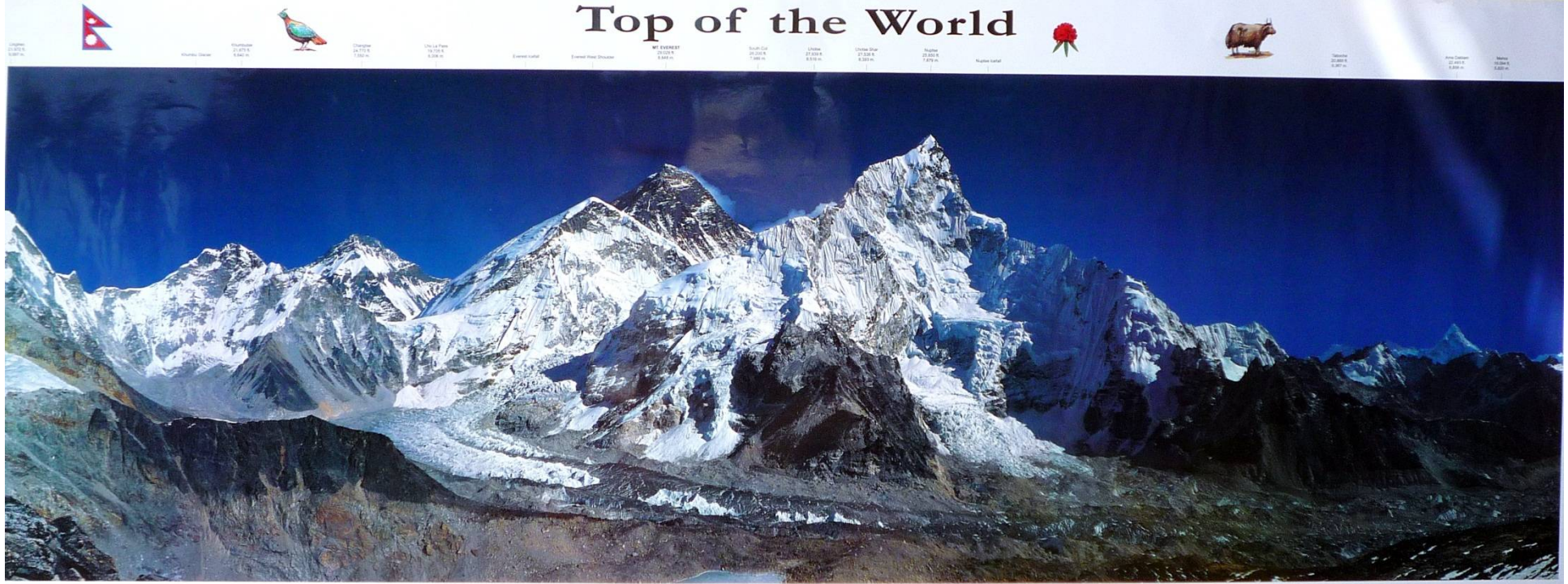
エベレスト

昨年H23年11月から12月にかけて、ツアー参加。
世界の屋根、エベレストを間近にみる遊覧飛行に惹かれて。

世界の8,000m以上の高山 14座は、すべてこの東西2,400kmのヒマラヤ山脈内にある。スイスの高山は全て、4千m 級。スイスの研ぎ澄まされた一神教的山容にたいし、ヒマラヤの山は多神教的雰囲気をともなう、と感じた。

エベレスト

Top of the World



Top of the World—エベレスト 8,848 m。チベット名：チョモランマ・サガルマタは、ネパールの北の縁、東部の中国(チベット)国境にある。

標高に諸説 ① *8,848 m インド測量局、② 8,844.43 m(積雪3.5mの氷雪を不含)中国国家測量局2005年5月現在、③ 8,850 m全米地理協会、GPSによる測定値。標高は年々変化していると考えられているが、インド測量局は公式値*を変えない。^{2012.07}Wikipediaより。

Top of the World



Lho La Pasa
29,700 ft
9,088 m

Everest (left)

Everest West Shoulder

MT. EVEREST
29,029 ft
8,848 m

South Col
29,200 ft
7,980 m

Lhotse
27,900 ft
8,510 m

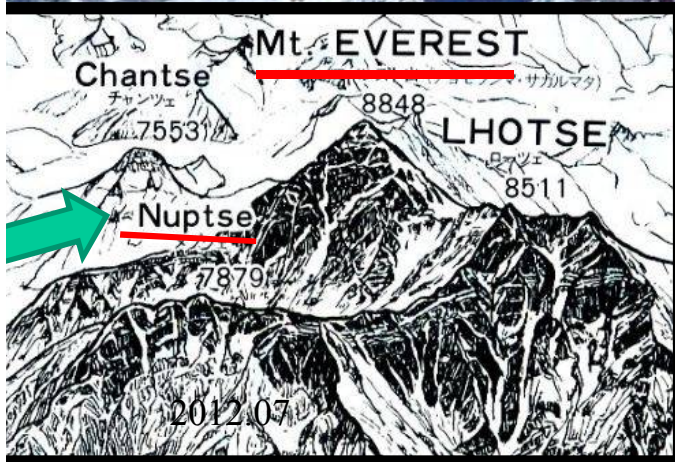
Lhotse Shar
27,830 ft
8,390 m

Nuptse
25,850 ft
7,879 m

Nuptse (right)

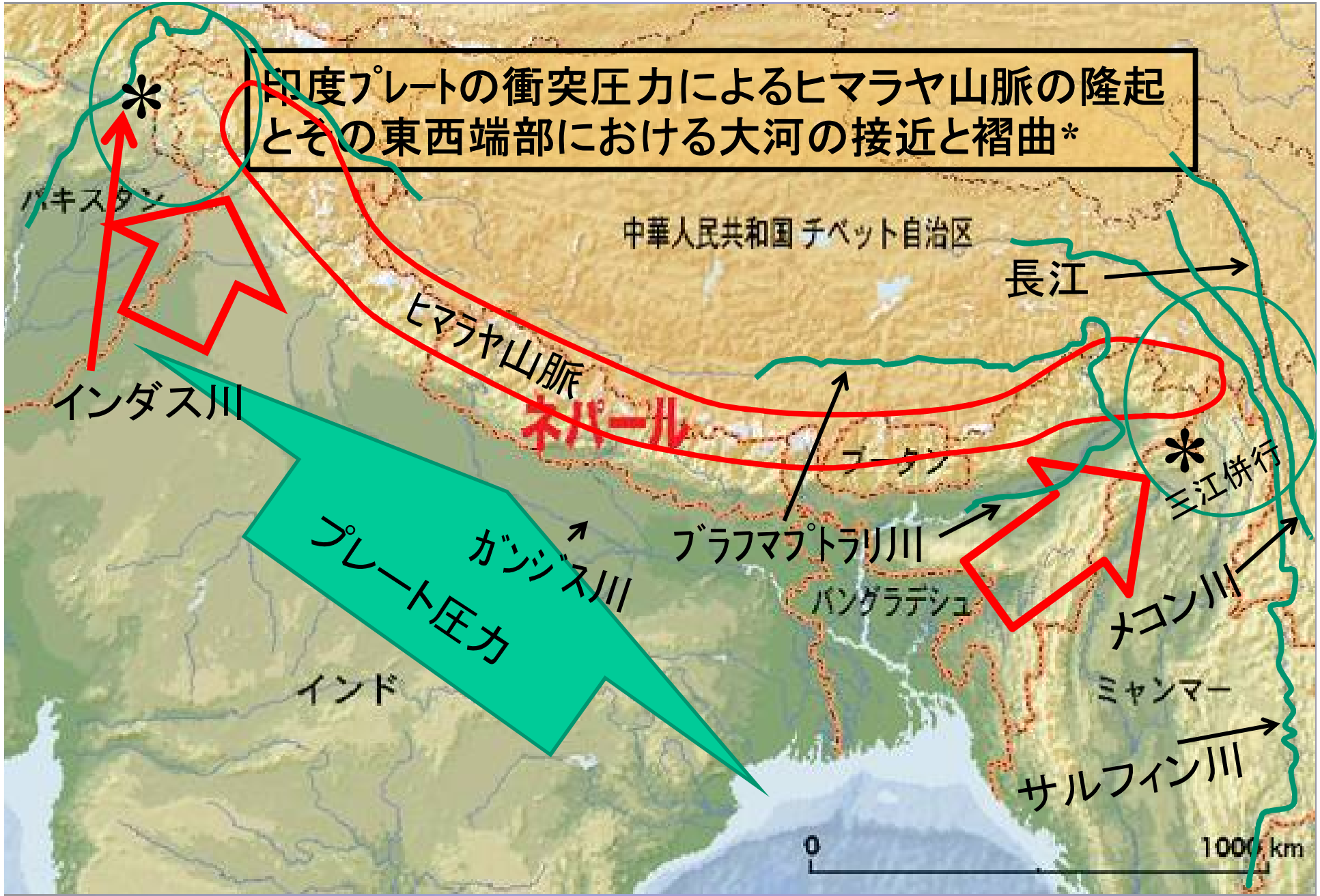
①

②



西側からの撮影。第2の高峰ローチE 8,511mは稜線に隠れている。中央の①エベレスト8,848mには、強い偏西風により、いつも頂上部から雲が湧いている。②ヌプツェ Nuptse 7,879m。

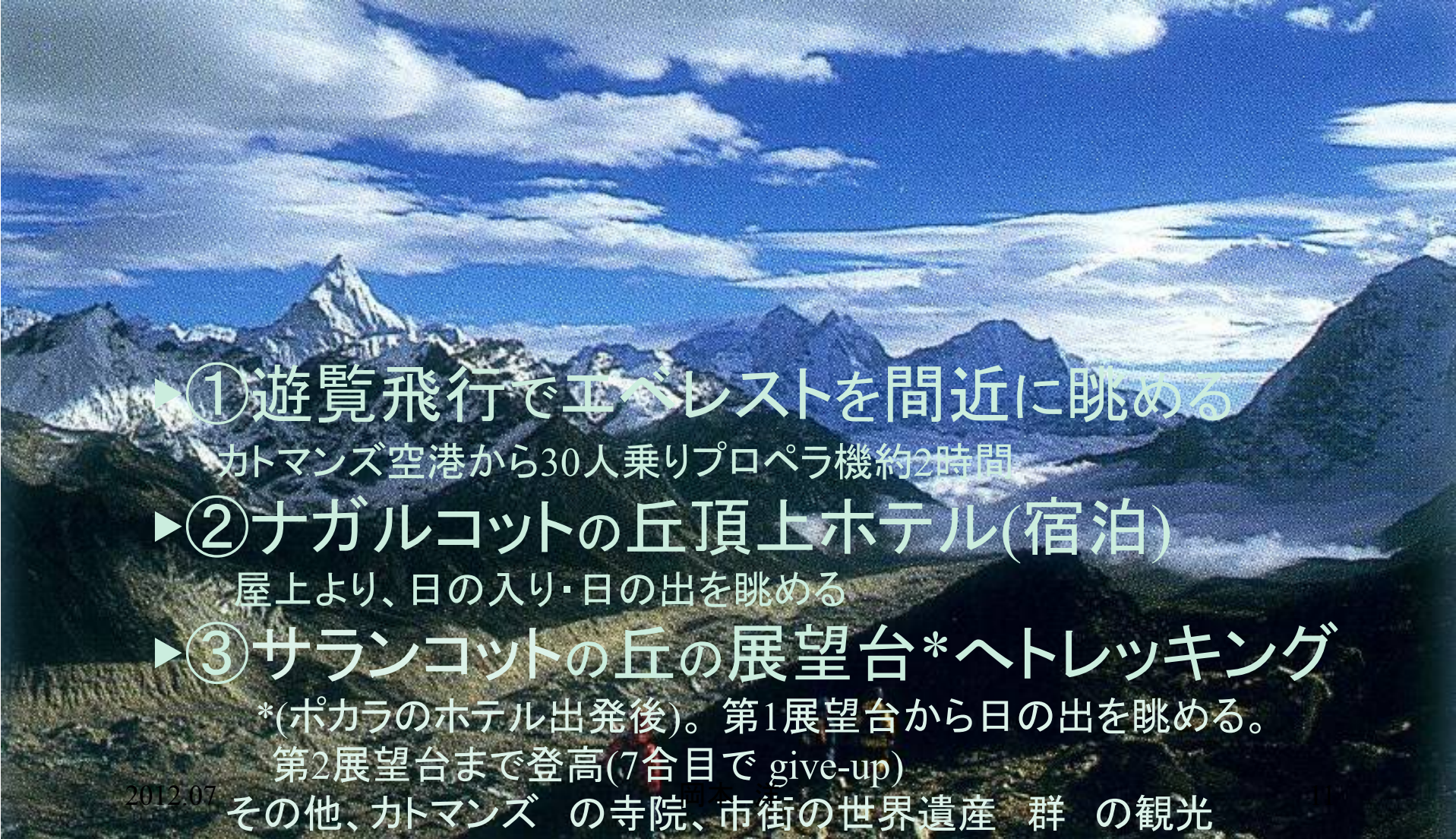
印度プレートの衝突圧力によるヒマラヤ山脈の隆起とその東西端部における大河の接近と褶曲*



ネパール ヒマラヤ と山群



ネパールヒマラヤへの旅

- 
- ▶ ① 遊覧飛行でエベレストを間近に眺める
カトマンズ空港から30人乗りプロペラ機約2時間
 - ▶ ② ナガルコットの丘頂上ホテル(宿泊)
屋上より、日の入り・日の出を眺める
 - ▶ ③ サランコットの丘の展望台*へトレッキング
*(ポカラのホテル出発後)。第1展望台から日の出を眺める。
第2展望台まで登高(7合目で give-up)
- 2012.07
その他、カトマンズの寺院、市街の世界遺産群の観光



カトマンズ 市内(1,330m)より北方を見る

pal

KATHMANDU VALLEY

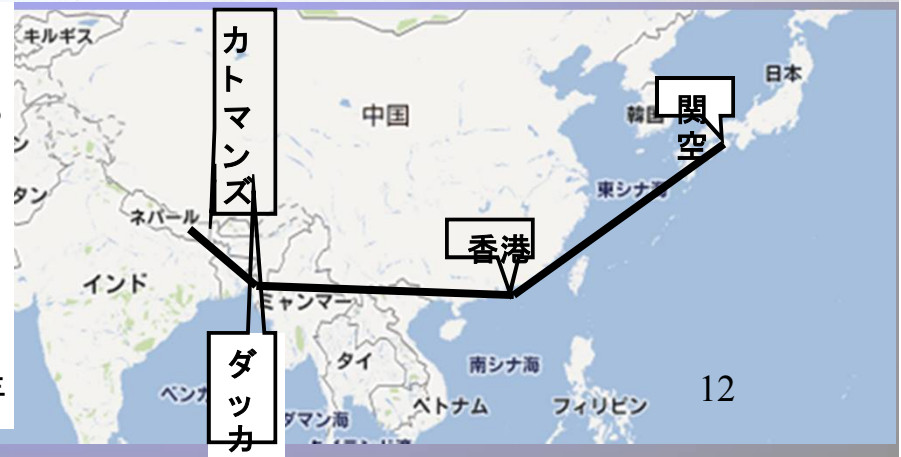
VIEW FROM BHAISEPATI, PATAN

Wisdom Eye, GPO Box 13899, Kathmandu, Nepal wisdomeye@stet.net.np

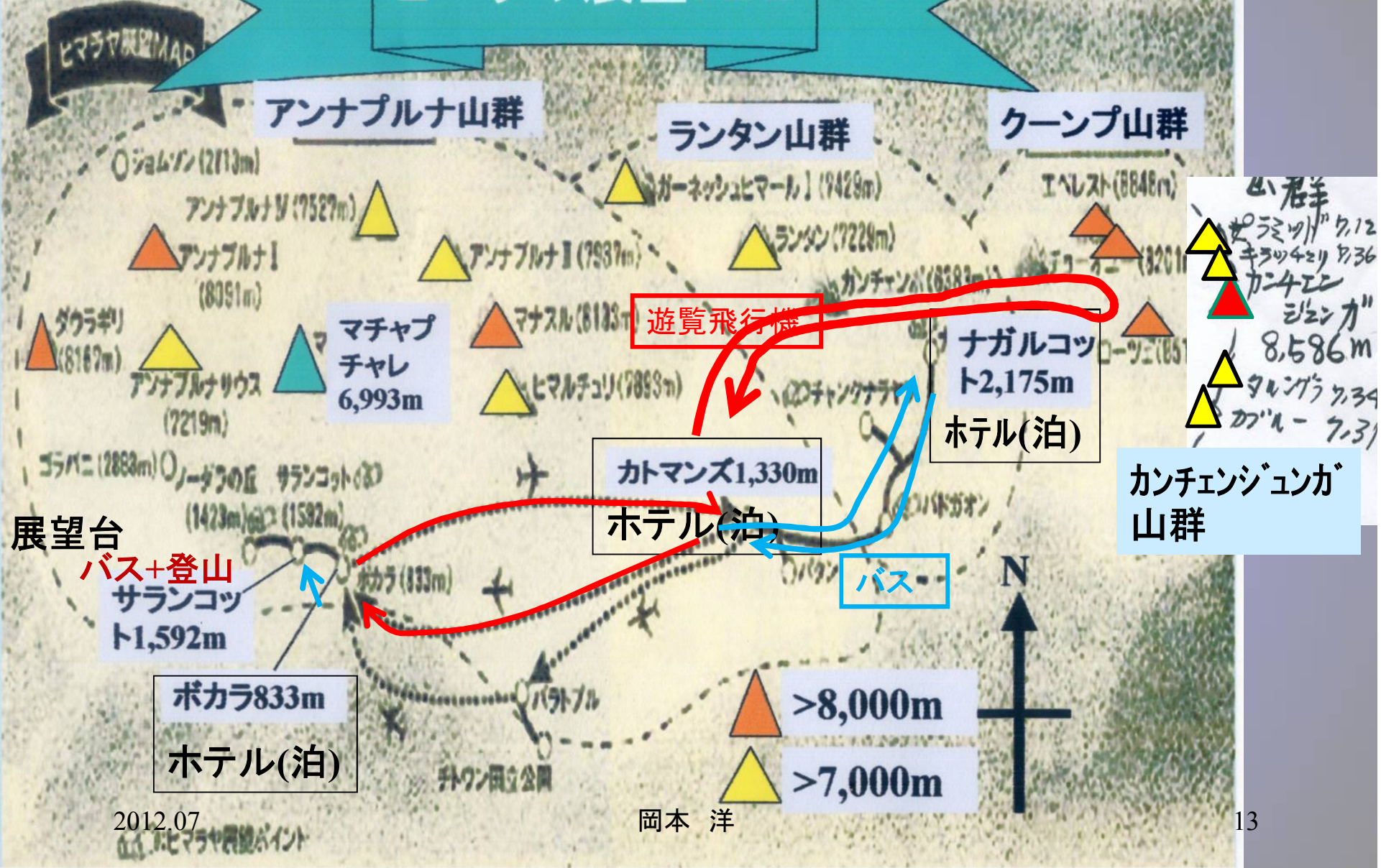
カト
KATH

ネパール 人口2,643万人、2008年王制廃止、統一毛派が首相、政情不安定、インドの勢力大。
カトマンズ(首都)人口67.2万人、インド・チベット等多民族・他宗教。

ネパールの世界遺産—「文化遺産」=カトマンズ盆地、仏陀の生誕地ルビン。「自然遺産」=サガルマータ国立公園、ロイヤルボワン国立公園 岡本 洋



ヒマラヤ展望MAP



エベレスト遊覧飛行

Dec.1/2011 日の出をめがけて



*It was a pleasure having you on board the EV
We present you with this momento of your in*



(2+1)の3席
10列 30人



エベレスト に近づくと
一人ずつコックピット
に案内され機長から
山々の説明をうける。
然し、おあとがつかえ
ているので「短時間」。
写真を撮るひまもない
ほど。

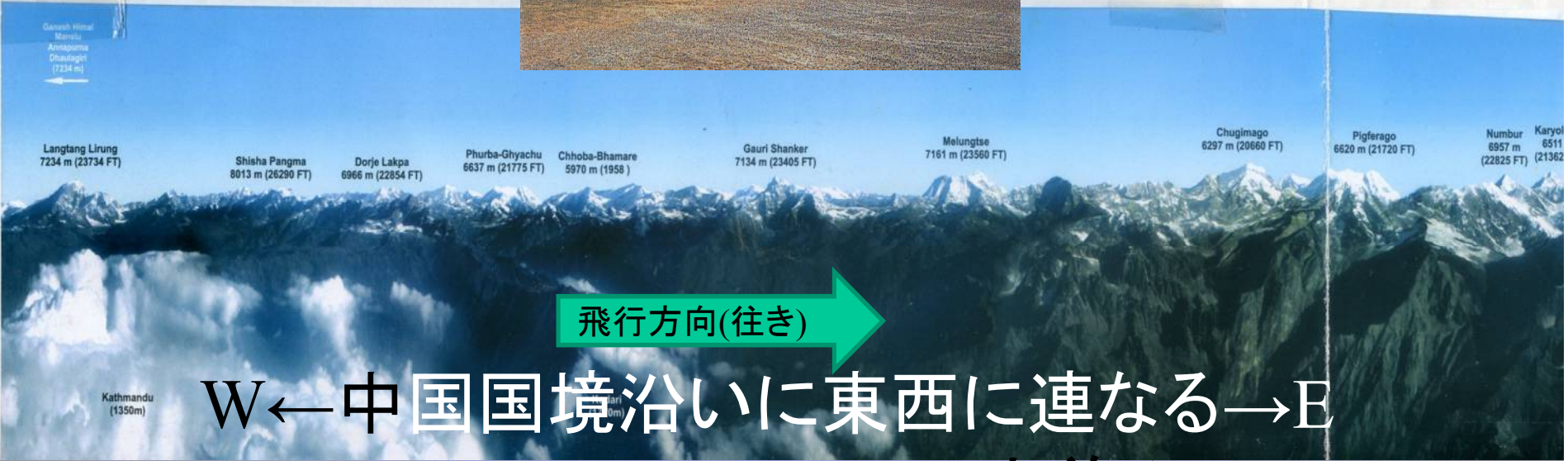
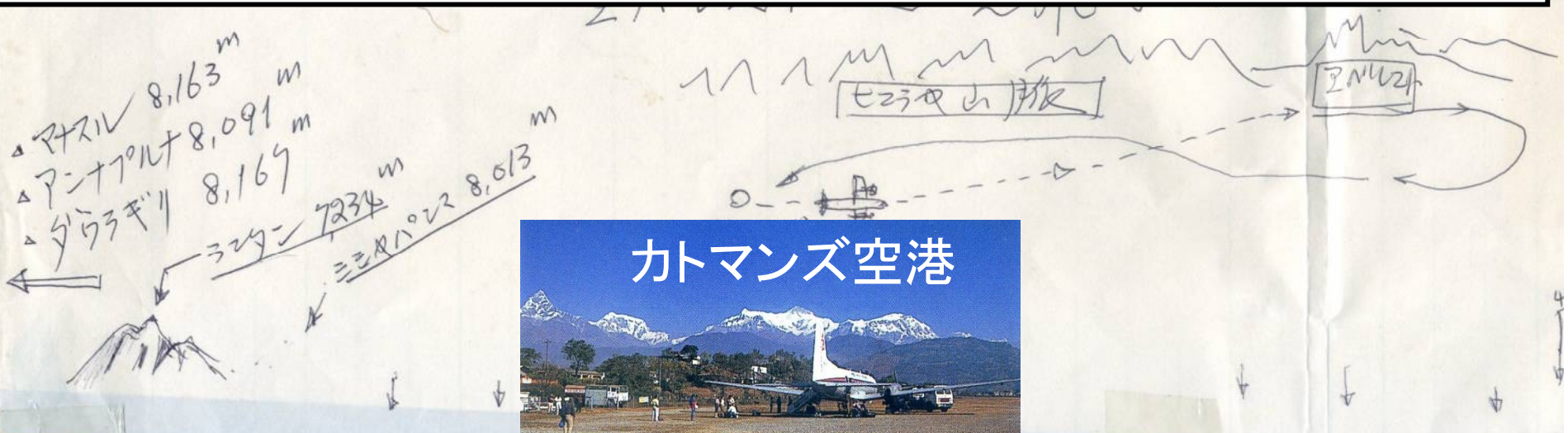
Presented to: H. Okamoto. Date: Dec.1/2011.
Flight No.: NYT 303 Date: 01/12/2011
Flight Commander: Capt. SSJB Ranga



カトマンズ空港 → エベレスト 遊覧飛行 証明書
(2) 2012.07

岡本 洋

エベレスト遊覧飛行から見える山やま

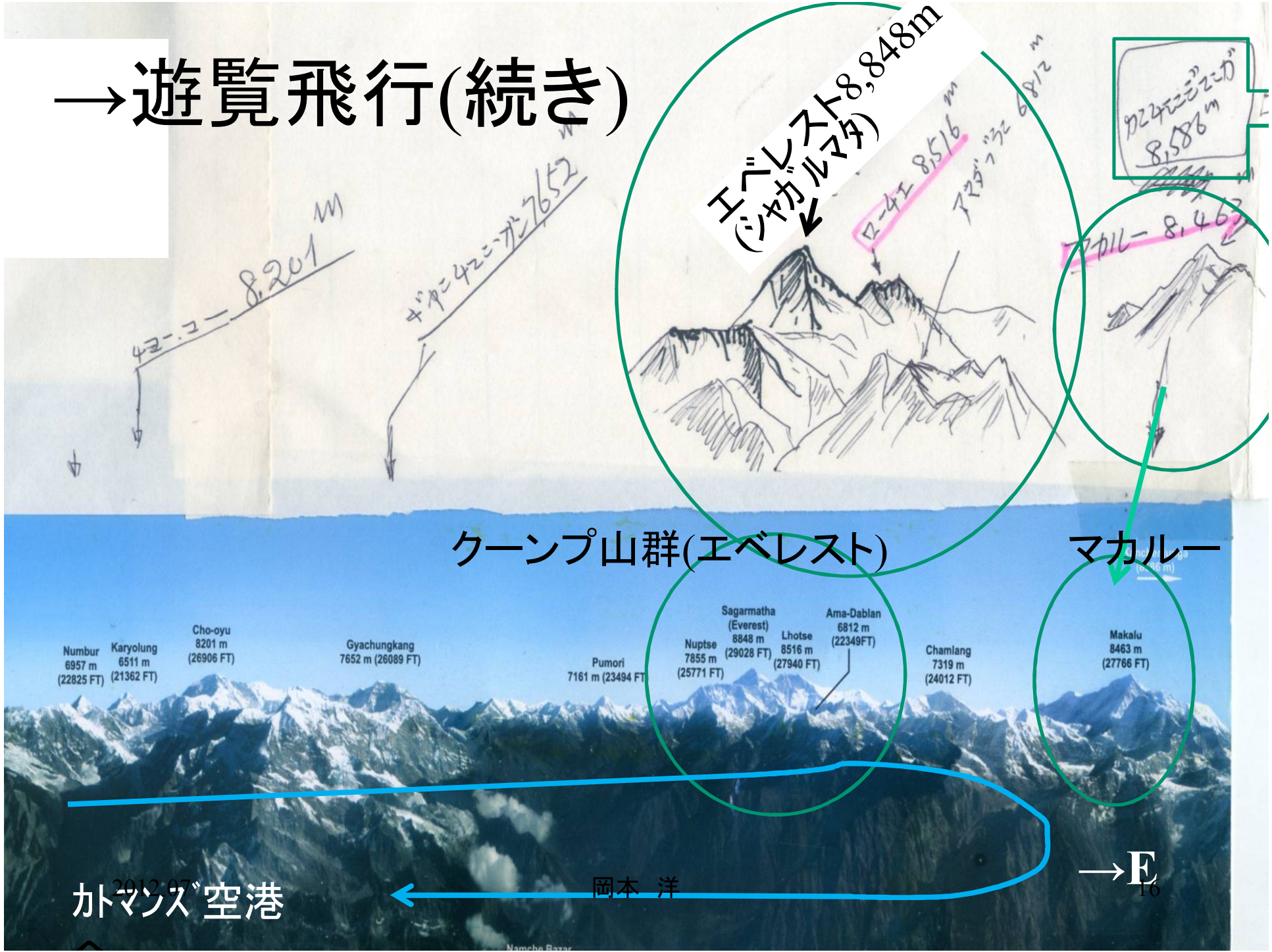


飛行方向(往き) →

W ← 中国国境沿いに東西に連なる → E

Nepal Himalayaの山並み

→ 遊覧飛行(続き)



42-3-8,201 m
 42-3-7652 m

エベレスト 8,848m
 (ツヤガルマ)

マカルー 8,516 m
 マカルー 8,463 m

8,586 m

クーンプ山群(エベレスト)

マカルー

Numbur 6957 m (22825 FT)	Karyolung 6511 m (21362 FT)	Cho-oyu 8201 m (26906 FT)	Gyachungkang 7652 m (26089 FT)	Pumori 7161 m (23494 FT)	Sagarmatha (Everest) 8848 m (29028 FT)	Nuptse 7855 m (25771 FT)	Lhotse 8516 m (27940 FT)	Ama-Dablan 6812 m (22349 FT)	Chamlang 7319 m (24012 FT)	Makalu 8463 m (27766 FT)
--------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------	---	--------------------------------	--------------------------------	------------------------------------	----------------------------------	--------------------------------

2012.07
 カマンス 空港

岡本 洋

→ E
 16


遊覧飛行中の my shot の中から 1/6



2012.07

岡本 洋

17

An aerial photograph of the Himalayan mountain range, showing several peaks with snow and glaciers. The central peak is the highest and most prominent. The sky is clear and blue.

中央部の頂上から
雲をひいているの
が「エベレスト」

遊覧飛行中の my shot の中から 2/6

2012.07

岡本 洋

18

遊覧飛行中の my shot の中から 3/6



2012.07

岡本 洋

19

遊覧飛行中の my shot の中から 4/6



2012.07

岡本 洋

20

遊覧飛行中の my shot の中から 5/6



2012.07

岡本 洋

21



遊覧飛行中の my shot の中から 6/6

逆光の雲海に浮かぶヒマラヤの山並み

朝日の逆光の中の山々。ヒマラヤの南側方向 朝日を左舷後から受けて、飛行機は西に(画面右方向へ)帰途につく。飛行機左舷窓から。

エベレスト遊覧飛行

2011(H23)年12月1日早朝

無事カトマンズ空港に帰還。使用機を降りたところ



機長のフライト証明



*It was a pleasure having you on board the EVEREST EXPRESS.
We present you with this memento of your incredible flight.*



Presented to: 2012.07 Shimada Dec. 1, 2011
Flight No.: Date: 01/01/2011
Flight Commander: Capt. SCSB Rana
カトマンズ空港 → エベレスト 遊覧飛行 証明書



朝食前カトマンズ空港出発、エベレストまで東へ飛ぶ、そこでUターン。約2時間

ナガルコットの丘頂上ホテル・テラスからベストショット

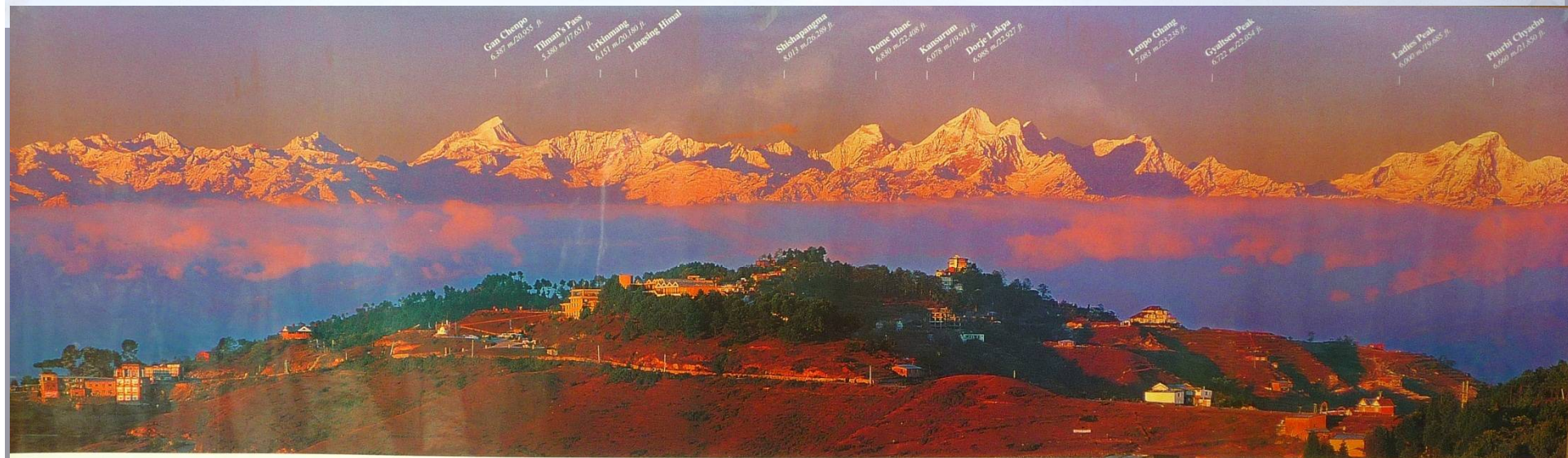
絵葉書



The LANGTANG HIMALAYAN RANGE



(View from Nagarkot 1,975 m./6,478 ft.)



2012.07

View from NAGARKOT

岡本 洋

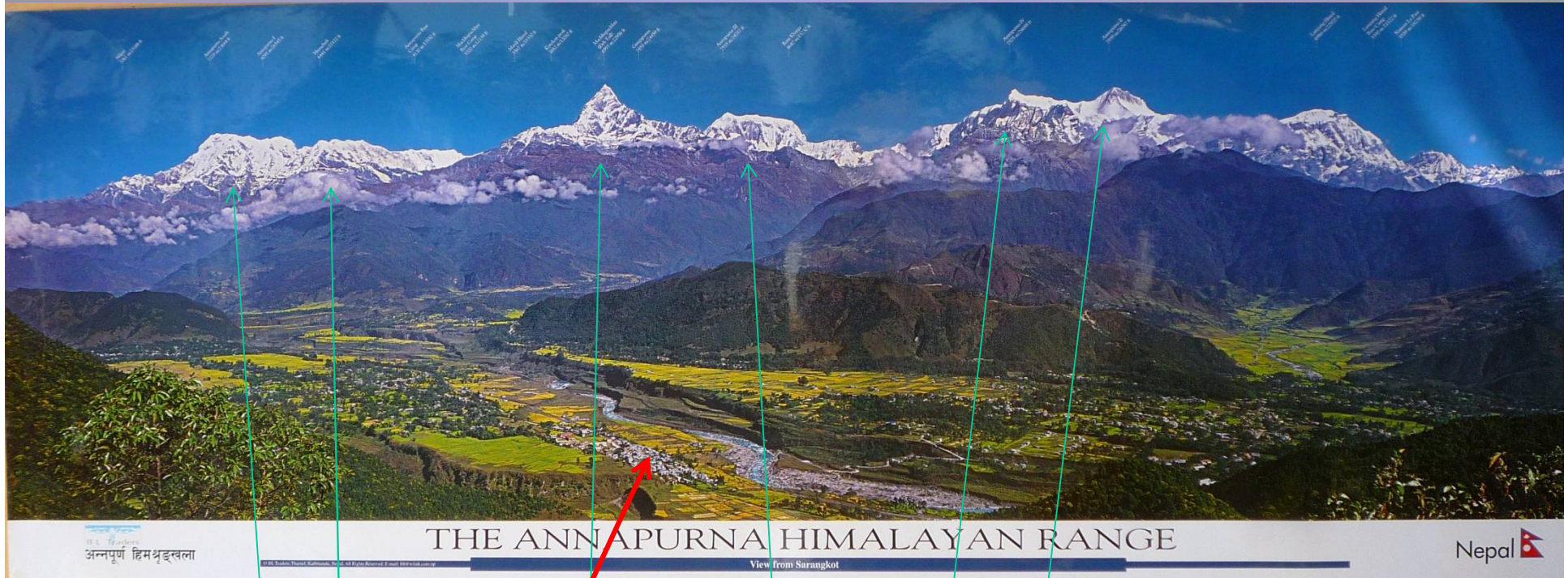
(1,975 m./6,478 ft.)



24

現地体験で我愛。作品になる写真は旅行客には、なかなか難しい。

アンナプルナ・ヒマラヤ山群



サランコットの丘よりの眺望一ポカラのホテルよりバスとトレッキングして展望台へ

マチャプチャレ 6,993m

アンナプルナ South 7,219m

アンナプルナ I 8,091m

アンナプルナ III 7,555m

アンナプルナ IV 7,525m

アンナプルナ II 7,939m

2012.07

(チベット難民キャンプ)岡本 洋

25

頭上は
アンナプルナ
South 7,219m

サランコットの
第2展望台の
手前。
ここで、登頂断念



2012.07

← ポーターと二人で。彼はガイドを
目指し日本語学校を卒業、実地研
修中。かなり日本語が通じる。26

参加者 全員(現地ガイド)、2011.12.04. 5pm
ホカウ市内、食事後、王族別荘にて。

相部屋と
なった
ナイスガイ



2012.07

岡本 洋

ポカラ市内からのマチャプチュアレ (魚のシッポの意)。山群の中で最も目立つ山。

写真集から。こんなに綺麗には見えなかった

2012.07

岡本 洋

28

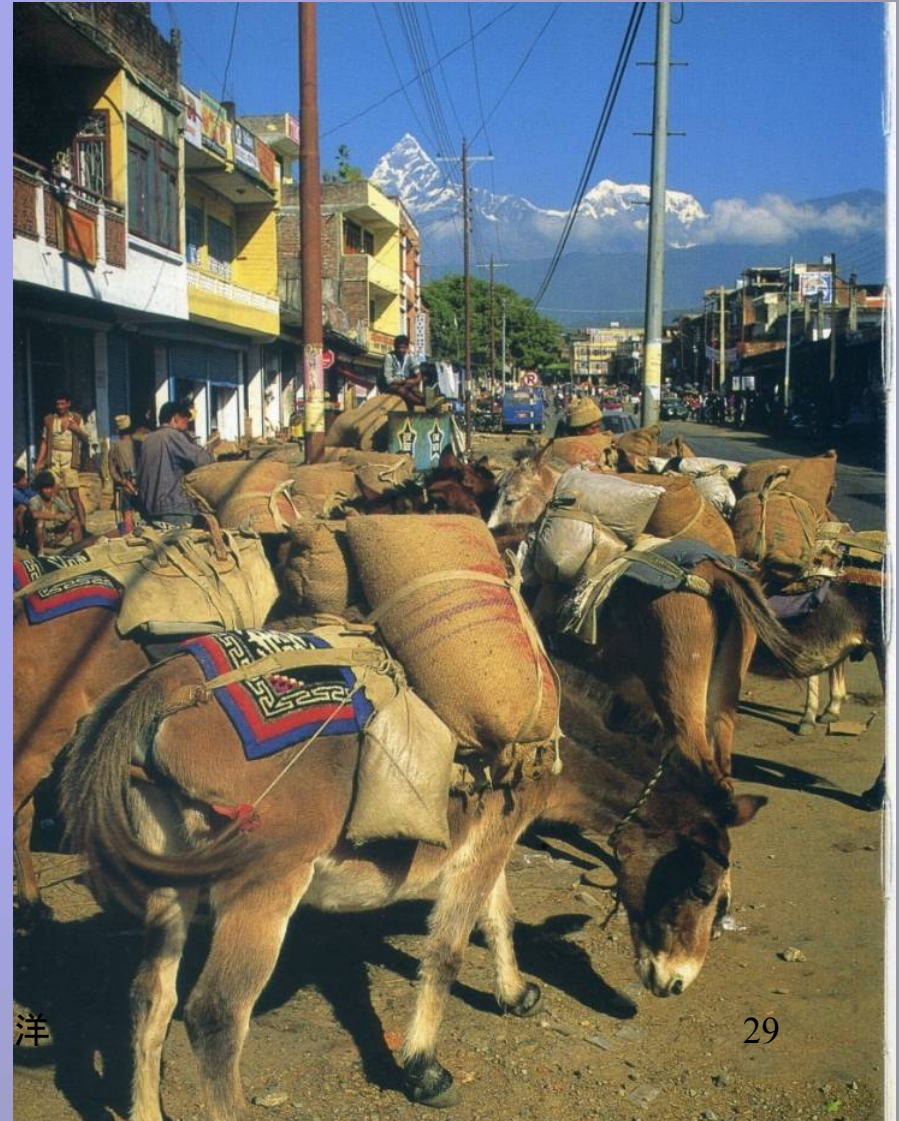


ポカラ 市内↓



2012.07

岡本 洋



29

マナスル氷河 マナスル氷河

2012.07

岡本 洋

30